

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

- ・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
- ・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

[illegible]

28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	HACCPに基づく衛生管理を実施、品質管理部門中心とした品質管理体制が構築されている			○										○						
29		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	マーケティング会議における製品企画～製造～販売～アフターフォローのフロー構築・実行 顧客からの指摘事項に対して、調査が必要なものに対して、調査を実施し、必要な措置をとっている									○										
30		【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境								○						○	○	○	○			
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	地域の生産者と連携し、県内の産業の活性化を図ることを目的とした製品造り。市場に出せない桃、葡萄のB品、販売できなくなり賞味期限を迎えてしまう自社ビールのアップサイクル、小菅村内で高齢化により放棄された梅畑の管理ために梅を収穫し、それを活用したビール、蒸留酒の開発など。小菅村にビール作り体験工房を備えたレストランの展開により、自社のサービスを小菅村の観光資源、仕事の提供を予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	小菅村内において、ビール製造だけでなく、地域共生を目指す。地元の産物を使ったビール、ふるさと納税への協力、村が造成する森林公園敷地内への新工場設立、地元小学校・中学校での講演、社会科見学への協力など。また、村内在住社員による村内消防団への加入、観光協会の清掃活動への積極的な参加、村行事への協力。村の新規施設の村民への説明会を複数回実施、村内お披露目会を予定。				○					○		○	○			○	○		○	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	神社改修への寄付、地元小学校・中学校での講演、社会科見学への協力など。また、村内在住社員による村内消防団への加入、観光協会の清掃活動への積極的な参加、村行事への協力。				○							○				○	○		○	
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済	小菅村の水を使用してビールを製造しています。県産の農産物を利用したビール作り、25年は大麦、HOP、ラベルデザインをALL 山梨のものを使ったビールを醸造、販売スタートし拡大予定。その他、小菅村の間伐材の檜や北杜市産のお米を使用したビール、梅酒の製造し、国内外へと販売しています。								○	○		○	○	○						
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している	基本	社会	酒税法、食品表示法、景品表示法、食品衛生法、労働基準法、労働安全衛生法に則り、専門家に相談し運用している。																	○		
36		【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	新入社員への企業理念、全社目標ガイダンスの実施。半期に一度の全社目標設定による経営方針の周知、月1回の全社mtgによるミッション、ビジョン、バリュー(SGDs活動含む)トピックスの共有を実施。									○	○								○	
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	内部統制強化、ハラスメント防止についての専門チームの立ち上げ。																	○		
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																		○		
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	品質管理部門により、HACCPを基準とした安全パトロールや監査の実施																	○		
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	Vision 2030掲げ、「社会課題解決の取り組み」を設け、地方創生、バリューチェーンの中の取り組み、多様性の推進を掲げ、それに則り各部門で取り組んでいる																	○		
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																		○	○	
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済											○		○		○			○		

43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済									○	○										○
----	--------------------------------	----	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

【記載留意事項】

- 「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- 「チェック項目」が「事業形態上（個人事業主等）」該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- 山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画 2023年策定版」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容(水素・燃料電池、4パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど)を活用している場合も併せて記載してください。(次項の【その他独自に行っている取組】も同様。)

【その他独自に行っている取組】

[illegible]